

事業番号	11 04 01	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	道路建設課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備			実施期間	H26 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	日常的に有料道路を通行している利用者の経済的負担を軽減する。					
現状（予算編成時）	三才山トンネル有料道路、新和田トンネル有料道路、平井寺トンネル有料道路、白馬長野有料道路の4区間において、通勤・通学・通院等日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担が大きい。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）		【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施：実施は困難		長野県道路公社の管理する有料道路であり、県は施策内容に深く関与している。			
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）					
	通勤時間帯割引を実施し、通勤・通学・通院で日常的に有料道路を通行している利用者の料金負担を軽減する。（対象車種：普通自動車・軽自動車） 平成28年度も引き続き、未実施市町村に参加を求め、より多くの県民の活用につなげていく。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)
		上記4区間での通行料金負担軽減	補助金	市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる通勤時間帯割引を実施する。	76,325	76,100
	合計			76,325	76,100	

事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越		0			項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標
		当初予算	101,100	76,325	76,100	目標				成果	達成状況		
		補正予算	-41,100				事業の利用台数 (販売枚数)	-	104万台	105万台			
		合計(A)	60,000	76,325	76,100	0	実施市町村	13市町村	14市町村	17市町村			
	Aの財源	一般財源	60,000	76,325	76,100								
		県債											
		国庫支出金											
		その他	0	0	0	0							
	決算額(B)		34,986										
概算人件費	職員数(人)	1.13	1.13	1.13									
	概算人件費(C)	9,332	9,332	9,332	0								
概算事業費(B(A)+C)		44,318	9,332	9,332	0								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--